

## 卒業論文講評

小関 隆志

### 友部 翔「プロ野球におけるファンサービスとこれから」

野球好きな友部さんが小さいころからプロ野球を見続けてきたなかで得た問題意識を、この論文でテーマに選びました。

プロ野球ファンの立場からファンサービスのあり方を研究するのは、自身の経験から得られる実感をもとにして説得力があり、もっとも身近な事例を通してスポーツ・マーケティング戦略を検証する良い機会になったと思います。

サッカーJリーグにもある程度共通する発想ですが、地域を巻き込んで、地域住民をファンにするというマーケティング戦略はなかなか興味深いものです。昔に比べて人々の関心が多様化・分散化した現在、プロ野球ファンを増やすことはそう簡単ではないでしょうし、また首都圏の住民は自分の住む地域への愛着やアイデンティティがそれほど強くないので、郷土愛と野球チームとを結びつけるのも単純にはいかないでしょう。しかし、この論文で事例に挙げられている横浜 DeNA ベイスターズの場合は経営体制の刷新とともにファンを増やし、横浜市民の注目を集めているということで、マーケティングの戦略は見事だったと思います。友部さんはベイスターズによる改革とその成果を要領よく整理してくれています。

論文の最後でも触れられていますが、今後は地域密着のためのさらなる活動（Jリーグとの連携や活動エリアの拡大など）に期待できそうですね。